

2
2023

花まるたより



- ｜ 高濱コラム
- ｜ 作文コンテスト
- ｜ レインボータイム
- ｜ 花まるリビング
- ｜ 職人の無人島レポート
- ｜ 卒業生物語
- ｜ おはなしのキッチン
- ｜ 平沼純の旅する読書
- ｜ アノネ Lounge
- ｜ Rin コラム
- ｜ タカラモノはどこに
- ｜ 花まるコラム
- ｜ 花まるファミリー

2023年2月



遊ぶ力

昨年の秋に、若き友人たち数名と無人島で遊んだのですが、そこにいた一人、小川哲君が『地図と拳』で直木賞を受賞しました。もともとは、今やThinkerzやWONDERBOXで、なぞべーの思想を発展させ世界に広げているWonderz社長の川島慶君が、花まるに入社する前のアルバイト時代に、「おもしろい友達がいる」と小川君を連れて来たのです。二人で随分と遊びまわったそうです。物理を専門としていたのだが、博士課程で哲学を研究しているらしいという彼についての、川島君の紹介がふるとして「小川は、言葉の力・国語力がホントすごいんですよ」というものでした。今となつては、そりやそうだ、ともなりませんが、当時は「フーン」で終了。ただ、頭は切れるし、人柄がよいし、周りに流されていない自分の目と言葉を持っていることで、一緒にいてとても心地よく、その後何

度も一緒に遊ぶことになりました。

30歳も近い頃だったと思いますが、「いま小川は小説を書いているみたいです」と川島君から聞いたときには、これという道が見出せず、混迷のなかでやっているのかと思つたくらいでしたが、処女作である『ユー・トロニカのこちら側』で、いきなりハヤカ

ワSFコンテストの大賞を受賞し、大いに驚いたものです。その後、第二弾の『ゲームの王国』では日本SF大賞と山本周五郎賞を受賞。あれあれよと作家としての地歩を築きました。そして、今回の直木賞。無名の学生時代を知っていると、こんなことが本当に起こるんだと、息子の成功のように嬉しく感動しています。

実は、今年度は、なぜか私の周りにいる30代の友人たちが、開花と言つてよい大活躍をする一年でした。夏にも書きましたが、10年以上もバンドSKRINBAと一緒にやってきたメンバーの一人、ベース担当の田中文久君は、NHKテレビのドラマ『ももさん』と7人のババゲーン』の音楽を、主題歌から挿入の音楽まで、すべて担当するという栄誉を手に入れました（のちに主演の伊藤沙莉さんが、文化庁芸術祭でテレビ・ドラマ部門の放送個人賞を受賞しました）。またピアノ担当の平須賀信洋君は、環境建築の賞として世界最大のASHRAE Technology Awardで、日本一からアジアを通り越して、とうとう世界一（first place）になりました。社内では、シグマTECHの代表伊藤潤が、時に辛口の教育ジャーナリスト、おおたとしまささんの新著『子育ての「選択」

大全』で「シグマTECHの快挙は、大手中学受験塾を中心に形づくられてきた『中学受験の常識』を覆すためののろし」という表現で、絶賛に近い評価を受けました。また、花まるエレメンタリースクールの林隼人は、メガ愛情作戦で、長期の不登校も症状名も吹き飛ばし、フリースクールの歴史を変える教室を成立させました。

つい先日、記者会見をして発表した、恵まれない子どもたちへの「体験格差解消プロジェクト」は、私や中室牧子教授など4人で始めたのですが、そのメンバー、リディラバ代表の安部敏樹君も、アソビユ社長の山野智久君も30代で、二人ともアラミ子さんの私のインタビュースポットに出てもらつたくらい、仲良くお付き合いさせてもらっています。

ほかにも、無人島開拓の中心であるカトパンこと加藤崇彰、アノネ音楽教室の笹森壮太（グランド）、GONOCの岡本祐樹（カモン）、アルゴクラブの中山翔太（ブラボー）や小島健（タッキー）、Hanapoの新山智也などなど、次にブレイクするかもしれない30代人材もたくさん控えています。

もともと教育者として、子どもたちが大小さまざまな壁に当たりつつ、成長してい

新刊情報

『小学社会 桃太郎電鉄 日本全国よくわかるドリル ダジャレでおぼえる 47 都道府県』

花まる学習会代表 高濱 正伸、スクールFC 加藤 崇浩 監修
講談社 編集（講談社）

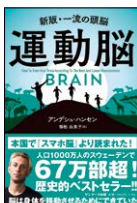


子どもから大人まで人気のゲーム「桃太郎電鉄」のキャラクターたちが知育ドリルに登場！ 47 都道府県への知識を深めるクイズを出したり、覚えやすいダジャレや語呂遊びでサポートしたりしてくれます。47 都道府県名から県庁所在地、特産物などを、覚えて、漢字で書けるようナビゲートする、カラフルな

56 ページ。どのくらい覚えられたかチェックできるテストもご用意しました！
小学校低学年から地理に親しめる、楽しくて覚えやすい 1 冊です。

『運動脳』

アンデシュ・ハンセン 著、御船 由美子 訳
(サンマーク出版)



入試の最前線で仕事をしていると、1500メートル走など持久的な運動に強い子は、学力が高くなる傾向にあると実感している。また、自分が心を病んだときに、ひたすら走ることが薬以上に効くと感じた経験もある。本書は、まさにそのような効果が運動にあることを教えてくれる。ストレス解消にも、集中力や記憶力・学力のアップにも、うつを防ぐなどの心の健康にもよいという。この本の視点が普及すれば、一生を幸せに生きる土台として、よい運動習慣を身に付けることこそを、教育目標にする流れが生まれるだろう。

高濱の本棚

く姿に、大きな感動を感じながら生きる日々ですが、30代の友人や仲間たちが、まさに開花するがごとく、世界から認められ脚光を浴びていく姿を見るのは、しみじみと親のように嬉しく、人生の大きな喜びの一つだなと感じます。

ところで、なぜ20歳以上も年齢差がある彼らと、楽しくやってこれたかという点、私側から言えるのは、「一緒にいて、心地がよいから」ということです。全員の共通項は、自分の世界を持っていること、自分の見識と哲学を持っていること、困難に負けずやり遂げる人たちであること、です。例えば、冗談しか言わないような関係でもありますが、何かの枠組（借り物の価値観）に囚われて自分を見失っていたりなどしない、爽やかな感触があります。

そして、魅力勝負はお互い様ですから、良い関係が続いたということは、彼らが私との時間を楽しんできたことも、間違いありません。それは、会えば語り合っし、何よりも遊んで遊んで遊びきるからだと思っています。20代後半に、精神科の医師になられた友人が、まだ先の見えない私の人生について、「高濱の一番の強味は、頭の良さとかそういうのではなく、みんながお前と遊びたがることだよ。将来その遊ぶ力を活かしているのじゃないかな」と発言したのです。軽い雑談のなかのことですから、本人は忘れているでしょうが、自分について

言われた言葉は、なぜか覚えていたのです。

いまだに、締め切り日を過ぎないと原稿が書けなかったり、シャツの前後を間違えたり、忘れ物ばかりしたりして、妻には始終怒られているような人間ですが、確かに取り柄らしきものがあるとしたら、遊ぶ力かもしれません。どこでもいつでも誰とも楽しく遊べる。この一年も、授業で、雪国スクールで、無人島で、サマースクールで、子どもたちと遊びまくりたいですし、楽しんくれるようにスタッフみんなでも、全力を尽くしたいと思います。そして、これからの日本を支える力ある若者たちとも、遊びのような仕事のような、喜びと楽しさに満ち満ちた時間を構築していきたいと思っています。

花まる学習会高濱正伸

大好評につき
追加開催決定！



高濱 正伸 講演会

「父親だからできること」

5/21日 10:30 ~ 12:00

会場：赤羽会館
参加費：2,000 円 (税込)

一次申込
3/20 (月)
19:00 まで



花まるだより 2023年2月号
(令和5年2月15日発行)

編集・発行 株式会社こうゆう
花まる学習会
発行人 高濱 正伸
企画・編集 久慈 菜津紀
編集 金井 彩・清田 奈南
坂田 翔・高橋 奈穂
デザイン 春日 梨沙・西野 奈布子
印刷 アークランド株式会社

Comiru 使用料は引き続き花まる学習会が負担します！

花まる学習会では、会員保護者のみなさまとより円滑なコミュニケーションを図るため、2022年5月から「Comiru」を試験的に導入いたしました。アプリへのご登録などご協力いただき、誠にありがとうございました。来る2023年4月から正式導入の運びとなりますが、Comiru 使用料は引き続き花まる学習会が全額負担いたします。今後も開発を続け、さらに利便性を高めてまいりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

花まる学習会

受賞者発表!!

大変お待たせいたしました。今年度の「花まる作文コンテスト」花まる大賞と学年優秀賞の受賞者をお知らせいたします。今回は、約 13,000 作品から、以下の子どもたちの作品が選ばれました。おめでとうございます！

子どもたちが自分の気持ちを精一杯表現した作文コンテスト。選ばれた作品は、3月にお渡しする『作文コンテスト優秀作品集』に掲載いたします。下記以外にも「学年賞」として多数の作文が作品集に掲載されますので、楽しみにお待ちください。



花まる大賞 (8名)

1年 芦澤 叶望 (柏の葉こども園金)

3年 高石 琴未 (武蔵浦和木)

1年 武智 明日香 (さくら幼稚園木)

5年 寺澤 かれん (藤が丘水)

2年 中村 美結 (祖師ヶ谷大蔵火)

6年 飯島 志帆 (鳩ヶ谷金)

3年 入江 美月 (浦和つくし幼稚園水)

6年 角谷 幸哉 (国風第一幼稚園木)

学年優秀賞 (53名)

1年

青木 もも子
(ふじみ野水)

飯伏 紗耶
(オンライン3水)

小作 澄真
(東戸塚水)

志村 彩羽
(二子玉川水)

菅原 天乃
(北浦和火)

太斉 晴
(月島「リックキッズ内」土)

中島 基博
(お茶の水金)

松ヶ下 真里
(東戸塚土)

森本 完
(阿倍野金)

山崎 大翔
(船堀金)

2年

小谷 健
(妙心寺 壽聖院木)

関根 葉月
(湘南台水)

世良 優妃
(東大井金)

高瀬 英菜
(「ワイス花まる学習会調布」)

高山 修太郎
(お茶の水金)

中島 基就
(お茶の水金)

中村 花
(巣鴨水)

南光 凜々花
(門前仲町火)

濱崎 文実
(オンライン2金)

藤村 将武
(第一新座「けやき」幼稚園木)

物江 和真
(くりの木幼稚園金)

3年

稲田 優衣香
(所沢ひまわり幼稚園火)

海老原 彩衣
(柏の葉こども園金)

小川 沙良
(新百合ヶ丘土)

寺山 桜輔
(ユウカリが丘木)

戸谷 結衣
(お茶の水土)

花岡 宗司
(第一若草幼稚園金)

宮内 花帆
(鳩ヶ谷水)

和田 由梨奈
(オンライン1水)

4年

市川 真光
(北浦和火)

末廣 陽菜
(阿倍野木)

平野 灯真
(用賀木)

松崎 颯太
(亀有火)

米津 祐哉
(オンライン5水)

5年

風井 唯衣
(阿倍野木)

鹿渡 さくら
(鳩ヶ谷水)

鎌田 紗綾
(豊田水)

酒井 悠里
(辻堂安水)

清水 絢子
(辻堂水)

中島 悠斗
(船堀水)

松田 はるの
(新白岡木)

松本 莉奈
(お茶の水火)

宮入 かのん
(新越谷火)

6年

大原 実彩
(都筑火)

串田 陽麻里
(二俣川火)

実吉 永里子
(東大井金)

鈴木 澪
(新丸子金)

高橋 礼也
(新百合ヶ丘木)

中村 柊晶
(自由が丘水)

野末 遥生
(三鷹金)

濱崎 美帆
(オンライン4水)

村尾 優河
(都筑火)

村社 知香
(上尾幼稚園土)



花まる大賞

私が、きめたこと。

一年 武智明日香

学校のかえりみち、おともだちに、こついわれちゃった。「おともだちをやめる。」私は、びつくりして、「なんで？」と、きいたら、何もこたえてくれなかった。しばらくすると、「先生には、いわないで。」と、いわれた。心がチクチクして、くらくらしたみたいで、泣きたくなった。どうして、おともだちをやめたいとおもったのか、かんがえてみたけど、おもいつかなかった。なんでかしたいな。なんでかしたら、仲なおりできるかもしれないから。それで、もう1かいおともだちになれるかもしれないから。

家にかえって、お母さんは、私のちかくにきて、体をなでなでしながら、「それは、くるしかつたね。」と、はなしをきいてくれたよ。そうしたら、なみだがいっぱい出てきたよ。心がまつくらだったけど、はなしおわると、ほっとして、心がすっきりした。お母さんにはなして、よかったな。

私は、いつでも、みんなとなかよしでいたいなあ。だから、チクチクするようなことは、人には、いわないと、きめた。人には、チクチクしたことをせつたいに、いわないぞー！！

じまんのひいおばあちゃん100才

三年 入江美月

私は、ひいおばあちゃんのことをばあばとよんでいます。ばあばは今年の10月25日に、100才になりました。

ばあばはとち木県に住んでいるので、毎日はいえなないけれど、ばあばの家にいったらギューっとだきついて会えなかった間のこと話をします。それをばあばは大きな口を開けて、大きな声でわらいながら聞いてくれます。その時間が私は大すきです。

ばあばは、100才だけど、はたけ仕事をしています。色々な野さいを作って、おくってくれます。その野さいは、他の野さいより何倍もおいしいです。ばあばはあみものもよく意で、私のセーターやぼうしをあんなくれます。それを着ると、ばあばがそばにいてくれるような気がして安心します。

ばあばは手紙をよく書いてくれます。字がとてもきれいで、かわいいた絵もかいてあります。手紙のさい後にはいつも「アハハとわらつてすごそうね。」と書いてあります。それを読むと、自ぜんとアハハとわらつてしまいます。

この前、100才のおいおいをしにとち木県に行きました。電話で「さい近あまりごはんが食べられなくなつたんだ。」と言つていたのだけれど、本当に、ごはんの時、あまり食べられなくなつたし、前よりやせている気がして、なんだかふあんになりました。私は、こんな気持ちになつたのは初めてなので、こわい気持ちになりました。

私はばあばの手をさわつてみました。温かくて安心する手です。するとばあばは、「ばあばの手は、しわしわだらう。ほら。」と大きな口を開けて大きな声でわらいながら言いました。でも、私は温かくて安心するしわしわな手が大好きです。

帰る時は、ばあばともつといっしょにいたかったので、悲しくなりました。それに、いつも「二二二」しているばあばの目になみだがつまづいているのが見えて、私までなきそうになつてしまいました。

二二二として、大きな声でわらっているばあばが一番だけれど、どんなばあばも大好きだと思いました。次会えた時は、ばあばの大好きなところをたくさん書いたよと話したいです。そうしたら、ばあばはきつとアハハとわらつてくれます。

心の中で一緒に生きる。

六年 角谷幸哉

「りんごの木がなくなっている。」

ぼくはさげんだ。今年の夏休みに、おじいちゃんの家へ帰省した

時のことだ。バスを降りて、うきうきしながら歩いていった。でもその風景が一瞬かたまった。おじいちゃんとおばあちゃん2人でりんごを育てている。とても甘くて切るとなかに蜜が入っていて最高にうまい。だから、果物の大好物ランキング1位はおじいちゃんのおじいちゃんだ。でも、今年は、そのおじいちゃんも、りんごの木もない。りんご畑でせんてい作業をする時に脚立から落ちて頭を打つたことが原因で、入院を繰り返して、昨年12月に旅立った。

「ただいま。」の声に、「お帰り。」の声は、当たり前だけれど、おばあちゃんの声だけ。お母さんとぼくは、おじいちゃんにお線香をあげた。お母さんとおばあちゃんとおじいちゃんにお供えのお団子を作っている間ぼくは、座敷に寝転んで、買ってもらった本を読み続けていた。セミの鳴き声と扇風機だけでは涼しくない部屋、蚊取り線香のおいもなとなくいやじゃない。

おじいちゃんがいなくなっても、一緒に過ごした思い出が残る部屋。ぼくの心の中で一緒に生きているように感じる。ぼくは命が終わっても、それが全部終わりはないんだと思った。りんごをおばあちゃん1人ではどうしても育てていくのは大変で、どうすることもできない悲しい気持ちで、りんごの木を切り倒した今年の春の話を聞いた。

「全部なくなつた。」といいながら、おじいちゃんに向かって、「幸哉が手伝ってくれたら、またりんご作れるかな。」と笑っていた。おじいちゃんがいなくなつて寂しい気持ちなのに楽しそうだった。「幸哉はどんなお仕事をするのかな。おばあちゃんもおじいちゃんも楽しみにしているよ。そのころまで生きていられないかもしれないけどできるだけいっばい田舎の生活を体験していきなさいね。」となんだかぼくがおばあちゃんに生きる希望になっているみたいだ。聞こえないかもしれないけど、「ぼくは今ドッジボールのクラブチームでキャプテンをがんばっているからね。」と手を合わせた。おじいちゃんに聞こえたかな。たしかに、手を合せて目をつぶつたらおじいちゃんとおじいちゃんが見えてきた。心の中で一緒に生きているってことなのかなって、ぼくは少し思った。



こん げ っ

今月のレインボータイム

さかた しょう はな がくしゅうかい
出題：坂田 翔（花まる学習会）

【ましかくパズル】



ひだり
左のピースを
まい
4枚あわせると、



すきま かさ
隙間や重なりなく、
せいほうけい
正方形（ましかく）を
つくることができます。

つぎの①～⑨のピースのうち、
「同じものを4枚あわせると、ぴったり正方形が作れるピース」
をすべて選びましょう。

かいどう
解答はこちら！



しんしゅん
新春なぞペーの
かいどう こうかいちゅう
解答も公開中！

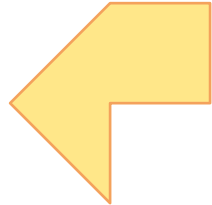
①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨





勝谷 里美

花まる学習会の教室長を担当しながら、花まる学習会や公立小学校向けの教材開発や、書籍出版に携わる。現在は、3児の母として子育てに奮闘中。著書に『東大脳ドリルこくご伝える力編』『東大脳ドリルかんじ初級』『東大脳ドリルさんすう初級』（学研プラス）ほか。



「語彙力」——言葉の深さに想いを馳せる

6才長男。お腹の部分にポケットのあるトレーナーを着ているとき、ポケットにどんぐりを入れて「へそどんぐりー」と見せてきました。「いっぱい集めたね」と言うと、どこか不服そう。「ほら！へそどんぐりだよー」とドヤ顔。なんだなんだと思つたら、「どうやら「へそぐり」という言葉を『おへその近くの栗』だと思っていて、自分が「へそどんぐり」という新しい言葉を生み出したことを自慢していたのです。

子どもの「語彙力」は学力に影響すると言いますが、単純に言葉が豊かだと、家庭が和やかになるなあ、と思います。幼少期の言い間違いや使い間違いのかわいらしさに微笑んだり、年齢があがつて難しい言葉を使いこなすのを見て「おおー」と感嘆したり。言葉の彩りでつくられた家族の忘れられない思い出も多いのではないのでしょうか。

また別の切り口。友人と「語彙力って大事だよねえ」という話題になりました。コロナ禍、仕事やPTA役員のやりとりなどを文字上で行うことが増え、ちょっとした言葉のニュアンスが伝わらなくて困ることが多い。たとえば、「こちらが【A】」という意味で使った言葉も、【A】としてとらえられてしまう、なぜか小文字の【a】になつてしまつこともある。いろいろな解決策はあるだろうが、ともかく「語彙力」はあるに越したことはないね、という結論に達しました。

そんな会話から、（提示された言葉の意味を反射で受け取るのではなく、深い部分まで考えたいな）と思つていたとき、偶然『苦しいから逃げる

のではない。逃げるから苦しくなるのだ（心理学者・ウィリアム・ジェームズ）』という格言を読みました。

最初は『でも、不登校やいじめの問題では、「逃げる」というのも選択肢の一つとしてある。一概に「逃げるのはよくない」とは言えない』と思つたのですが、『あ、待てよ。場合分け。外部要因で自分ではどうしようもならないときは「逃げる」。それは「逃げる」とは言わないのかも。自分との戦い。で何とかなりそうなきに「逃げるから苦しくなる」んじゃないかな』と、言葉に対するとらえ方を深めたときに、自分のなかで『納得』となりました。

そしてそこからさらに「あつ」と気づいたこと。

長女が年少のとき。先生に「いま、ちょっと不安定ですね。愛情不足では？」といったことを言われました。（そんなことはないと思う）とそのときは納得がいかなかったのですが、いま改めて先生から伝えられた言葉を深めて考えてみると――

【私は、愛情は不足していないと思つていただけ、娘の愛情のコップが大きくて、私の与える愛情と釣り合っていなかったのかもしいない／あるいは、量の問題ではなく、質の問題だったのかもしれない（確かに忙しい時期で、子どもに時間を取られてはいたけれど、子どもとゆっくりした気持ちで過ごせてはいなかった？）】

ああ、だったら先生の「愛情不足」という言葉も納得だな、と4年越しにそのときの言葉を自分のなかに腹落ちさせることができました。提示された言葉の表面だけをとらえていたら見えてこなかった部分に隠れていた大切なことを見つけ出せた爽快感がありました。

人とのつながりのなかで、言葉のコミュニケーションは避けては通れない部分です。勉強のために「語彙力を増やさなくては！」と固く考えすぎず、笑いあふれる家庭づくりの一環としての豊かな語彙力。また、字面だけでは見えてこない言葉の深みにふれるための、豊かな語彙力。そういった視点で、子どものなかにある言葉の力も育んでいってあげたいと思います。



『ことばあそびほん ことばたんていシリーズ』

平田 昌広 作

平田 景 絵

（新日本出版社）

全3巻のシリーズ。読み進めながら、濁音や半濁音に触れたり、言葉を並べ替えたり、「探偵」などで事件解決も楽しめる絵本です。「言葉を楽しむ」土台をつくることができます。読み終わったあとは、自分で問題をつくり、親子で出し合うのもおすすめです！

職人の無人島レポート 22

「花まる子ども冒険島」開拓のため、カトパンに続いて広島に引っ越した職人。港がある安芸津町に新たな拠点でもでき、ますます力が入ります。そんな2人の日々を、現地からレポートします。

引っ越し②

葛飾北斎は93回、江戸川乱歩は46回、私は今回で15回目になる。何かといえは引っ越しの回数である。ちなみに、日本人の生涯引っ越し回数は平均して約3回だという。偉人たちに比べればまだまだ少ないが、それでも私の引っ越し偏差値(何それ)はたぶん3ケタいつてると思う。別に、放浪していたわけではない。単純に社会人になってから転職が多かっただけだ。関東を中心に、東は茨城、西は兵庫まで住んだことがある。今回の広島移住で、西の記録を更新することになった。

神奈川には、5年住んだ。安くて映画館が近いからという理由で選んだ家だったが、引っ越した年にその映画館が閉館した。やれやれだぜ。それでも裁くのはオレのエンゲル係数だと住み続けた5年の間にキャンプのおもしろさに出会い、それも手伝って荷物が増えた。引っ越し業者に「1家族分の量がありますね」と言われるくらい増えた。でも吾輩はひとり暮らしである。家庭はまだない。

金曜から荷造りを始めて、月曜の積

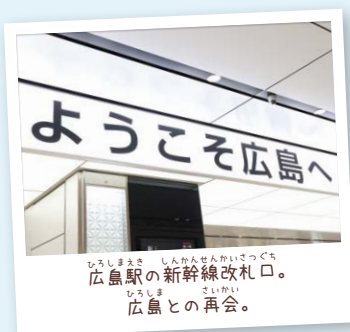
み込みに間に合わせた。つもりがちょっと間に合わなかったたので、荷物を運ぶ無口なお兄さんたちから放たれる王者山王のゾーンプレスの圧力の隙間を、巧みなトラベリングですり抜けながら荷造りを続けて何とか荷物を出し切った。その日はカーテンのなくなった部屋で余ったダンボールを敷き、服を枕にして寝袋で眠った。ひもじい。なんで私は街中で無人島みたいなサバイバルをしているのか。あつ、コンクリートジャングルってこういうことなの？ 翌朝床で目を覚ますとダンボールに染みついた皮脂が物語るお兄さんの悲哀。その日は一日がかりで部屋の掃除をし、それが終わるとフレーカーを落として扉を閉め、最上階に上がり大家さんに菓子折りと鍵を渡すと、横浜駅からその日最後の広島行きの新幹線に乗った。

たぶんあの大家さんとはこの世で最後の別れになったと思う。多くの場合、人は今生の別れを自覚できない。そしてそれは特別なことではなく、長い間自然に繰り返されてきた別れのひとつのかたちで、私が神奈川を出ることでもう死ぬまで会うことのない人たちがほかにもいるはずだった。だから人と再会することには、私にとって

特別な意味がある。

昨日今日明日、変わりゆく私。三都物語を越えて姫路、さらに進んで倉敷、を通り過ぎて福山。4時間半後の広島駅のプラットホームに降りたときにはもう真夜中だった。いや、真夜中じゃけえ、新居のカギは受け取れず、そのまま広島市内で1泊した。翌朝、電車で安芸津に向かう。そこでカトパンが待っているのだった。そして無人島も。(つづく)

無人島
YouTube
チャンネル
更新中!



カトパン 加藤 崇彰

花まる学習会 無人島プロジェクト責任者。学生時代から、花まるの野外体験に深くかかわってきた。現在は広島県へ移り住み、オンライン教室の教室長を務めながら、開拓団の受け入れや無人島開拓の準備を進めている。



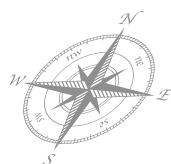
職人 橋本 一馬

花まる学習会関西ブロック教室長。前職が家具職人だった経歴から、「職人」のモデルネームを持つ。家具製作技能士、狩猟免許、ブッシュクラフトアドバイザーなど、ちょっと変わった資格や経歴を活かし、「メシが食える大人」に独自の視点でアプローチを行うことが好き。2022年から広島に移住し、無人島開拓に携わっている。ソロキャンプが趣味。



今どうしてる？

卒業生物語



花まる学習会・スクールF.C卒業生のその後に迫ります。
第19弾は、新天地・新潟で自分の道を切り拓いている、
伝説の卒業生にインタビュー！

ようこそ先輩!!



岩崎 ゆりさん

【花まる学習会】上尾幼稚園教室 (小1~3)

【スクールF.C】南浦和校 (小4~6)

*担当教室長：樋口雅人、松島伸浩、友部亜由美 ほか

【進路】星野学園中学校・星野高等学校→東京家政大学

【現在】地域おこし協力隊 (農業分野)

■花まる・F.Cの思い出

高濱 花まるは、小学1年生からだったね。

岩崎 3年生まで花まる、4年生からはスクールF.Cでお世話になりました。野外体験にも毎年参加させていただきました。

高 2年生くらいのに、浦和ではったり会ったよね。

岩 あのとときは、父と一緒にピアノ教室から帰るところでした。父が迎えに来るのは珍しくて、数えるくらいしかないうちの1回だったんですね。

高 そのときのゆりの大人びた振る舞いが印象的だったんだよ。

岩 本当ですか？

高 野外体験でゆりを知っていたから、俺

が声をかけたんだよな。でもゆりのお父さんは「誰...?」という感じで戸惑っていて、それを見たゆりが「花まるの先生だよ」ってあざれたような言い方をしてさ。

岩 「知らないの？」みたいな。

高 そうそう(笑) あの場合が心に焼きついて、ゆりをガチッと覚えたんだよ。

岩 花まるでは樋口先生に、F.Cでは松島先生や友部先生に本当にお世話になりました。中学受験直前には、教室での人間関係がうまくいかず友部先生に相談したり、松島先生に個別でわからない問題を教えていただいたり...

高 そうだったのか。それでも、受験から逃げずに向き合ったんだね。

■スキーに熱中する日々と、新潟での活動

高 スキーに打ち込んでいたんだね。本格的に始めたのはいつ？

岩 大学でスキーサークルに入ったのがきっかけです。それまでは、花まるの雪国スクールや家族旅行で滑る程度でした。

高 雪国スクール、頑張っていたよね。

岩 検定を受けたりの？

高 大学時代にスキー検定の1級まで合格しました。

岩 おお。

岩 いまはさらなる技術向上を目指す「フライズテスト」に挑戦しようと練習を続けています。

高 スキー一本で熱中し続けられること、すごいよね。

岩 こんなに一つのことにのめり込めたのは、スキーが初めてです。スキーをすると「生きているなあ」と感じます。

高 心が解放されるんだね。いまは新潟にいるの？

岩 もともと東京でOLをしていたのですが「死ぬまでに一度農業を経験してみたい!」との思いから、転職して、新潟県湯沢町の地域おこしに携わっています。

高 それまでの生活とはまったく違う環境に飛び込むのには勇気がいるよね。

岩 最初はなかなか思い切れなかったんですけど、でも、絶対に反対すると思っていた母が迷うことなく「いいね!」と背中をおしてくれて。

高 いい話だなあ。

■家族のこと

高 ゆりのご両親は本当に素敵なんだよ。

ゆりがお母さんと二人で話していて「お母さんの取り柄は何?」って質問したら「特

にないけれど...あるとすれば、お父さんと

結婚できたことかな」と返ってきたんだよね。このエピソードを聞いて本当に驚いて、講演会でもうまくいく夫婦の事例として話しているよ。

岩 母が父のことを悪く言ったことは一度もなかったと思います。

高 お母さんにそうしたいと思わせるお父さんもさすがだよ。人間関係がうまくいかなかったり、部活で悔しい思いをしたり、転職に悩んだりしても自分の道を進み続けるゆりの強さの源は、ご両親の愛情なんだな。特にお母さんが幸せだと、世界っていいなって思えるんだよね。

岩 そうだと思えます。どれだけ悩んでも「きっと大丈夫」と思ってた挑戦できました。

高 いや、これからも楽しみだよ。自分の道を突き進んで!応援しています。

岩 ありがとうございます!

2022 年末、新潟での雪国スクールで再会!



中学・高校時代のことなど、
全編はこちら!





20世紀のはじめ、当時ほぼ無名だったカナダ人女性作家、ルーシー・モード・モンゴメリ（1874～1942）によって書かれた一冊の小説が、世界中でベストセラーとなりました。原題は『Anne of Green Gables』（グリーンゲイブルズのアン）。1952年に村岡花子氏によって翻訳された邦題は、『赤毛のアン』。以来、カナダのプリンス・エドワード島に住む一人の想像力豊かな少女の物語は、時代や国境をこえて多くの人に愛され続けてきました。

なぜ、カナダのごく小さな島を舞台にした物語が、ここまで多くの人々の心に響くのか？ 脳科学者の茂木健一郎氏によると、その秘密の一つは、アンの持つ「セレンディビティ」の力にあるといえます（参考…茂木健一郎『赤毛のアン』に学ぶ幸福になる方法』講談社）。セレンディビティとは、「思わぬ幸福に偶然出合う能力」のこと。物語のなかでアンが体験する数々の出来事には、望んでもいないのに予期せぬ形で訪れてくるものも多くあります。でもアンは、持ち前の想像力と前向きさでそれらを「よきこと」として受容し、乗りこえる過程でたくさんの、自分にとつての楽しみや幸福を見つけていきます。

「これから発見することがたくさんあるって、すてきだと思わない？」 もしなにもかも知っていることばかりだったら、半分もお

もしろくないわ。そうしたら、ちっとも想像のよちがないんですものねえ。」

「あたしがクインを出てくるときには、自分のゆくてはまつすぐにのびた道のように思えたのよ。いつもささまでずっと見とおせる気がしたの。」

ところがいま、道は曲がり角にきたのよ。曲がり角を曲がったさきにながめるのかは、わからないの。でも、きつといちばんよいものにちがいないと思うの。」

（モンゴメリ作・村岡花子訳『赤毛のアン』ポプラ社より）

先行き不透明な現代社会に生きる私たちは、ともすると見えない未来に不安を感じがち。そんなときにこの物語をひも解けば、「明日はきっと明るい」と信じ続けるアンの数々の言葉に、きつと力をもらえることと思います。

そんな『赤毛のアン』にはたくさんの魅力的な物語が描かれています。なかでもアンが「腹心の友」ダイアナと一緒に飲む「いちご水」はひときわ印象的です。

原文では「ラズベリー・コーディアル (Raspberry Cordial)」とあり、木苺を使った濃いめの飲み物。炭酸水で割ったり、ヨーグルトやアイスに混ぜたりと、アレンジも自由自在。物語ではアンがダイアナに間違えてワインを飲ませてしまうシーンが印象的ですが、赤ワインで割ったら大人でも楽しめる味になりますよ。

平沼 純



『シリーズ・赤毛のアン』
モンゴメリ 原作
村岡花子 訳
(ポプラ社)



スクールFC
平沼 純

いちご水の素

作業時間：15分 難易度：★☆☆☆☆

レシピ・写真提供：料理家 江口 恵子 (natural food cooking)



recipe

材料

いちご… 1パック (250～300g)
グラニュー糖… 苺の重量の80%
レモン汁… 大さじ1

作り方

- ① いちごは洗ってヘタを取り、キッチンペーパーの上に並べてしっかりと水気を取る。
 - ② アルコール消毒か煮沸消毒をした清潔な瓶に、いちごとグラニュー糖を交互に重ねていく。
 - ③ 1日に1回、瓶の上下を返して水分を全体にいきわたらせるようにし、そのまま冷暗所で1週間ほどおく。
 - ④ シロップを小鍋に移して火にかけ、ひと煮たちさせたら火を止めてレモン汁を加える。
 - ⑤ 清潔な瓶に移し入れ、粗熱を取って冷蔵庫で保存する。
- <冷蔵庫で半年ほど保存可能>

*炭酸水、水で割って、プレーンヨーグルト、パニライス、パンケーキのシロップとして使ってもおいしいです。

菊地健斗・プロテイン | 山形のおいしいお米を食べて育ち、高校では教育と道を決め、大学でボクシングにハマっていた筋肉マン。スクワット 100kg 以上いける彼は、筋トレオタクの一面があり、「どんなトレーニングが効果的か」を語らせると目が輝く。ミドルネームがプロテインなのも頷けます。



～もうすぐ春が来る～



『おともだちにナリマ小』

たかどの ほうこ 作
にしむらあつこ 絵
(フレーベル館)

しょうがっこう 小学校にあがったばかりのハルオは、ある月曜の朝に山のなかの不思議な小学校にたどり着きます。そこで出会ったものは？さらに、ハルオの学校に届いた「おともだちにナリマ小」と書かれた不思議な手紙とは？ 短い作品ながらも、子どもから大人まで引きつけるストーリー。新しい出会いが楽しみになる、春にうってつけの一冊です。



『石を抱くエイリアン』

はまの きようこ 著
演野 京子 著
米田 絵理 絵
(偕成社)

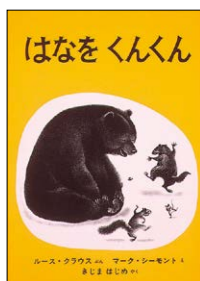
はんしん あわじ だいしんさい ち か てつ じけん 阪神淡路大震災や地下鉄サリン事件が発生した1995年に生まれ、2011年に卒業を迎える中3の市子。「私の辞書に『希望』なんかない」と感じながらも個性豊かな友人たちと過ごす、何気ない日常。そして3月11日がやってきて——。綺麗事だけでは片づけられない現実。それでも何とか生きていこうとあがき、もがく登場人物たちにきっと力をもらえる、絶望と希望の物語。



『野球の国のアリス』

やきゅう くに 北村 薫 著
きたむら かおる 著
ミステリーランド (講談社文庫)

やきゅう 野球好きの少女アリスは、ふとしたことからすべてが逆さまになってしまった世界に迷いこみます。そこでは野球が「負けて進んで最下位になったチームを笑いのにする」スポーツになっていました。怒ったアリスは……。『不思議の国のアリス』のキャラたちも意外な形で登場。稀代のミステリー作家による、ユーモアと感動にあふれた一冊。文庫本ではない講談社「ミステリーランド」版では、版画家の謡口早苗さんによる素晴らしい挿絵が多数収録されているのも魅力。



『はなをくんくん』

ルース・クラウス ぶん
マーク・シーモント え
きじま はじめ やく
ふくじんかんしよてん (福音館書店)

とうみん め ぞ もり どうぶつ なに 冬眠から目覚めた森の動物たち。何かを感じ取り、皆で「はなをくんくん」しながら進んでいくと……。春の到来がもたらす喜び、動物たちの躍動を心地よい言葉と温かなイラストで見事に表現した絵本。実はアメリカでは、子どもたちに動物たちの生態や自然の神秘を伝える「科学絵本」としても高く評価されている一冊です。



『ふゆめがっしょうだん』

とみなり ただお しゃしん 富成 忠夫 写真
も ぎ とおる しゃしん 茂木 透 写真
ちよう しんた ぶん 長 新太 文
ふくじんかんしよてん (福音館書店)

「みんなは／みんなは／きのめだよ。」らくよう き えだ み ちい ふゆめ かずかず み 落葉した木の枝に見られる、小さな冬芽の数々。よく見ると、どれも顔に見えてきます。笑った顔、怒った顔、コアラやピエロのような顔……。冬芽をアップでとらえた写真に、長新太氏による温かく、ユーモラスな詩が添えられた写真集。この本を片手に、春に向けて準備をしている木たちに会いに行ってみてはいかがでしょうか？



3月〈第10回〉「子どもの本の未来 ～『これまで』と『これから』～」

時代とともに変わっていくものと、決して変わらないもの——。世界・日本における子どもの本の流れや最新の児童書を紹介しながら、改めて子どもの本の未来、物語に触れる喜びについて語ります。第1回と同じく、「おうち時間」にも生かせる工夫も豊富に紹介。1年にわたる講座のラストを飾る、「うれしくて楽しい」時間をお届けします！

3/16 (木)・3/18 (土) 10:30 ～ 12:00
参加費 一家族 500 円 (税込)
申込締切 開催前日の 19:00

<https://www.schoolfc.jp/extension/j-hirnuma/2022/>





アラム・ハチャトゥリアン

1903 ~ 1978 ロシア/ジョージア

vol.42

アノネ ラウンジ Lounge

アノネ音楽教室の作曲家の人生を辿る伝記教材『オペラ』の一部をご紹介します！クラシック音楽の作曲家を毎回一人取り上げて、名曲が生まれたストーリーに迫ります！



ハチャトゥリアン

作曲家ショスタコーヴィチはこう言っています。「彼は南コーカサス地方に伝わる古い音楽を耕し起こして、新しい音楽を作ったんだ」。アラム・ハチャトゥリアンは、1903年5月24日、南コーカサスのジョージアにあるティビリシの街で、アルメニア人の家庭に生まれます。ティビリシは、自然豊かな美しい街。お祝いのときも、悲しいときも、人々は歌を歌いました。幼いハチャトゥリアンは、街にあふれる歌をいつも真似して歌います。

ところが、南コーカサスの国々を混乱に巻き込む戦争が起こります。さまざまな国から軍隊がやってきて、罪のないアルメニア人が何十万人も死においやられた悲惨な事件も起きました。ハチャトゥリアンの一家も、街から避難してひもじい暮らしに耐えました。1日の食事がお湯とトウモロコシだけという日もありました。

ようやく国に平和が戻った頃、モスクワに住んでいたお兄さんがやってきて言いました。「お前には商売より芸術のほうが向いているよ。モスクワへ来て勉強をしてみないか?」。18歳のハチャトゥリアンはモスクワへ、汽車で24日かけて向かいます。

けれども、モスクワに着いたハチャトゥリアンは、大学で生物の勉強を始めます。音楽は大好きでしたが、仕事にする自信はなかったからです。運命が変わったのは、モスクワ音楽院で開かれた演奏会を聴きに行ったとき。ベートーヴェンの交響曲第9番に息が止まりそうなほど感動したのです。「音楽を学ぶためなら何でも乗り越えてみせる!」決心したハチャトゥリアンは、いちばん上という1年生として20歳でグネーシン音楽学校に入学し、音楽の基本とロシアやアジアの音楽、そして故郷南コーカサスの民謡について学びました。

組曲『仮面舞踏会』より 《ワルツ》(1941年)

作曲家としてもっと作曲を勉強しようと、モスクワの音楽学校「モスクワ音楽院」に入学したときには、26歳になっていました。「アルメニア風の響きを持つ抜群のメロディー作りの才能の持ち主」と先生からも認められていたハチャトゥリアン。尊敬し合える作曲家の友達もできました。5歳年下のニーナ・マカロワです。二人の関係はやがて、大切なパートナーへと変わり、ハチャトゥリアンが30歳のときに結婚。お互いを支え合うよい夫婦になります。

モスクワ音楽院の卒業作品となる『交響曲第1番』は、審査員全員にすばらしいと評価されました。2年後に発表された『ピアノ協奏曲変ニ長調』は戦争中にもかかわらずヨーロッパ中で演奏され、ハチャトゥリアンの名は世界に広がります。その後も、数年の間に『ヴァイオリン協奏曲二短調』、劇音楽の『仮面舞踏会』、そして、バレエ『ガイヌ』といった名作が次々と生まれました。

仮面舞踏会を聴いてみよう



編集：佐藤 泉純 (アノネ音楽教室)

<https://www.youtube.com/playlist?list=PL7kd0pC6w0ucOxb6xRttYKpIsuzalWxRo>

こころと頭を
同時に伸ばす
幼児期の子育て

Rinコラム

43

大事にしてもらえると

精神的に成熟した部分を持つ子どもたちは、時にそのアンバランスさから、エネルギーを持って余すことがあります。

「同じであること」を求められる場では特に、もつと知的好奇心を満たしてくれる何かを常に欲しがっている子にとっては、自分を抑え込まなければいけない、我慢しなければいけないことにも直面します。

その苦しいほどの憤りともいうべき、感情の塊のようなものを、まだ幼い彼らがコントロールするのは容易ではありません。感じやすい子は、怒ったり泣いたり、拗ねたり攻撃的になったりと、感情を爆発させることで浄化することもあるでしょう。

大人のように言葉をうまくあやつり、自分のなかの未分化な感情を表現したり、整理したりするすべを持たない彼らにとって、言葉を使わずに表現する手段を持つことは、実はとても有効です。一緒に何かを作ることをおして、子どもたちは疑似的にこころの葛藤を体現したり昇華したりし

ていけるからです。

描いたり作ったりすることは、言葉という手段を使わずとも、彼らの内面を表現することを手助けし、確実に何かを浄化していきます。表現とは、内なる自分との対話だからです。

娘が、自分の感情をうまくコントロールできないことに悩んでいたお母さんは、Atelier for KIDSに参加したあと、彼女の描いた絵日記を見せてくれました。そこには、その日クラスで制作した作品の絵とともに、「どんなものができるかかんがえてなかったです。ただたのしかったです」と書かれていました。

どうすれば子どもたちが自分と対話し、制作に没頭できるのか。いわゆるアートセラピーのような効果が、子どもたちのころにもたらされるのか、については、その場にいる大人の見守り方が、大きく影響を及ぼします。

「もつとこつしたらっ？」そのやり方はちがうよ」というような大人の勝手な価値観をおしつけたら、「評価」をとまなう場では、求められる正解に向かうばかりありません。

「あなたはどしたい？（好きにしたいんだよ）」それはおもしろいね（好きだよ）……自分のこころを大事にしてもらえ

ることを幼児期に知っている子は、まわりの人のちがう意見にも、耳を傾けようとするようにになります。

今回は「日頃忙しくてストレスを溜めがちな子どもに向けた、アートを通した癒し術、こころのバランスの取り方など教えてください」というアトリエラヂオに寄せられた質問にお答えしてみました。

一人で、ただ黙々と好きなことに熱中する、遊びのような余白時間を普段から持っているのであれば、とても健全です。もしもそばに大人がいるのなら、その子が本当に好きなこと、を見つけてその時間を尊重してあげてくださいね。

お母さん、あなた自身が、好きなことはどんなことですか？

Rin（井岡由実）

Rinせんせいの アトリエラヂオ Season2



具体的にどのような創作がアートセラピーとして有効か、については、1/30（月）配信のアトリエラヂオ #111 でより深くお話ししています。



Rin（井岡 由実）

花まる学習会取締役、「ARTのとびら」主宰。児童精神科医の稲垣孝氏とともに、心を病んだ青年たちへの専門的な対応に専心。花まる学習会中・年長向け教材開発に携わり、冊子『1年生になる前に』では、幼児期に伸ばしたい能力や感性の教育について論じる。著書に『こころと頭を同時に伸ばすAI時代の子育て』（実務教育出版）ほか。

RinせんせいのSNS
ARTのとびらYouTubeなど
すべてのリンクは
こちらから▶



豊かな感情 小さな言葉

空から降ってくるものはほんとにいい、
しぐれも雪も雪もみんないい。

『日本近代随筆選2 大地の声』岩波書店

空から舞い降りてくる雪を眺めていると、この幸田文さんの「雪」という随筆の一節を思い出します。2022年の終わり、雪国スクールで新潟県の湯沢を訪れました。サマースクールでもお世話になっていた場所ですが、やはり冬の景色は格別です。灰色の空と音もなく降り注ぐ雪、遠くの白い山と葉を落とした黒い木々。カラスだけがこの静かな景色のなかを孤独に動いていました。

水墨画のようなモノクロの世界に、カラフルな帽子やウェアを着た子どもたちが飛び込んでいきます。腰まである雪を泳ぐように踏み分け、雪をつかんで投げ。リーダーとともに雪だるまづくりにも挑戦。大人の背丈と並ぶくらい、大きな雪だるまができました。一方では雪合戦を楽しむ子もいて、雪は大きくなったり小さくなったり、いろいろな形で子どもたちの遊び相手になってくれます。

そんななか、雪の降る空を見上げる一人の子がいました。ふと目が合い、私はもう一つの雪の遊びを教えました。「ウェアに当たった雪の結晶を見てごらん」。ウェア

アの腕の部分を顔に近づけて見ると「あ！本当に見える！」と言って、ほかの子にそれを伝えにザクザクと雪のなかを歩いていきました。雪はミクロの世界でも人を楽しませてくれるのです。

子どもたちが遊ぶ姿を遠目に見ている間にも、雪は降り続けています。そしてその間、幸田文さんの一文が、私のなかで何度も反芻されます。「ほんとにいい」。この言葉がまるで自分の言葉のようにスツと胸に馴染むのです。言葉としての解像度は低いでしょう。しかし「ほんとにいい」としか言いようのない感情そのものが伝わってくるように思えます。

子どもたちの発する言葉にも同じような力を感じることがあります。

「〇〇ね、パパと公園に行ってきた！」

授業前にいつも「パパと〜した」ということを私に話してくれる子がいます。大人の会話であれば「で、何があったの？」と続くでしょう。しかしながら、子どもたちにこのように言われると、私はそれだけで嬉しいのです。「パパと公園に行った」という事実にもとなう喜びの感情そのものが、この短いセリフから伝わってくるからです。細かい表現力を身につけるのはまた次の段階、現時点ではその豊かな感情そのものがこの子のなかに育っていることが嬉しく思えます。

言葉というものが、どこまで感情を正しく表すことができるか。2022年末、連載終了から26年ぶりに映画化された漫画『SLAM DUNK』の作者である井上雄彦さんは、作品を描くうえで「言語化」を避けてきたと言います。「直感だけを武器に、心身を差し出して描く。もし言語化してしまうと、その直感が失われてしまうのではないか。」(『THE FIRST SLAM DUNK RESOURCE』集英社)

『SLAM DUNK』は私も少年時代に何度も読み返してきた漫画です。その直感で表現されたものを、私も含む当時の少年少女はしっかりと受け取り感動を味わってきたと思います。あえて言語化すれば、それは「ほんとにいい」としか言いようがないものでした。そして、井上雄彦さんは共同作業が必要となる映画の制作にあたり、言語化に挑戦したと言います。「言語化すると一度自分から切り離されて、ここでやっていることはどういうことなのか、自身が納得するようにになった(同上)」。言語化によって

タカラモノ はここに

vol.10

by 山崎 隆

『SLAM DUNK』は私も少年時代に何度も読み返してきた漫画です。その直感で表現されたものを、私も含む当時の少年少女はしっかりと受け取り感動を味わってきたと思います。あえて言語化すれば、それは「ほんとにいい」としか言いようがないものでした。そして、井上雄彦さんは共同作業が必要となる映画の制作にあたり、言語化に挑戦したと言います。「言語化すると一度自分から切り離されて、ここでやっていることはどういうことなのか、自身が納得するようにになった(同上)」。言語化によって

得られるものも確かにあるのです。豊かに育った感情に対して、それを表現するための小さきまざまな言葉があるのでしよう。そのなかでも小さい言葉は学習が必要なのだと私は思っています。そのためには文学などの作品に触れる意味は大きいと思っています。

くれなゐの二尺伸びたる薔薇の芽の
針やはらかに春雨のふる

正岡子規の有名な短歌です。この歌は私たちに、雨に打たれる薔薇の芽に美しさがあることを教えてくれますが、それはそのような豊かな感情を私たちが持っていることを教えているとも言えます。繊細な言葉は、自分の持つ感情の豊かさに気づかせてくれるのです。自分の持つ豊かな感情を、ときには雪だるまのように大きく、ときには雪の結晶のように小さく繊細に表現することができれば、それはその人が「自分の言葉を持った」ということになるのかもしれない。

花まる学習会 山崎 隆



山崎 隆 Yamazaki Takashi

東京東ブロック教室長。千葉県の内陸部出身。2歳上の姉と3歳下の弟と、だだっぴろい関東平野の片隅で育つ。小さい頃、外遊びはもちろんだが室内で遊ぶのも好きで、図鑑を開いては恐竜のいる世界を想像していた。高学年の頃より伝記を通して歴史に親しむ。休みの日には、青春18きっぷで目的地もなく出かけることを楽しみにしている。

誰でも最初は初心者なんだから

■周りがうるさくて集中できない、けど……

3年生の思考力講座「Think! Think!」の授業後、Aくんが父さんとともに教室に戻ってきました。一度は駅まで歩いていったものの、「先生に話しておきたいことがある」ということでわざわざ引き返してきたそうです。お父さんに促され、少し口ごもりながらAくんは「周りの子がうるさくて集中できない」と私に相談しました。文句や陳情ではなく、「相談」と書いたのには訳があります。

私「周りの子たちのしゃべる声がうるさいの？」

A「うん」

私「Aはそれが原因で集中できないのか」

A「……うん」

私「あれ？ 違う？」

A「違わないけど……。花まるだと我慢できず。1年生とか2年生は小さいからうるさくても可愛いなって思えるけど、Thinkは3年生しかないのに……3年生なのにカッコよくできないからイライラしちゃう」

私「3年生になったらビシッとお話を聞いたり、静かに集中して取り組んだりできるようにするべきだ！ ってAは思うんだね」

A「そう。でも、そんなことでいいいち

怒らなくていいのわかってて、でも怒っちゃう自分にイライラしちゃう」

驚きました。目の前にいる8歳の少年は、コントロールの利かない己の感情と葛藤し、なんとか折り合いをつけようと必死に戦っているのです。それと同時に、彼の冷静な自己分析と心根の優しさに感動しました。自分が同じ歳の頃、こんなにも慈愛に満ちていたらどうかと。私は、Aくんの相談に対して、まずは自分の心と向き合ったこと、それを言葉にできていることを大いに称賛しました。それができるのは当たり前のことではないし、大人だって減多にできるものではないと伝えました。そのうえで、対話を続けます。

■誰でも最初は初心者なんだから

私「たとえば、『Aはもう3年生だから大嫌いな野菜も食べられるようになるし、苦手なことも全部できるようになります！ 3・2・1、はい！』って言われてできるようになる？」

A「ならない」

私「だよな。魔法みたいだよな。『授業中、静かにする』ことも『好き嫌いせず野菜を食べる』ことも、できる人にはできるし、

できない人にはできない。だから諦めるわけじゃなくて、『じゃあどうしたらできるようになるか』を考える。最初から全部できる人なんていないから、みんな練習をするし、勉強をして少しずつできることを増やしていくわけよ」

A「いつもやってる」

2023年2月

花まるコラム

私「そう。授業でいつもやっていることと一緒に、大事なことを伝えるとき、まず『悪者はいない』ってこと。邪魔しようと思って邪魔しているわけじゃなくて、声の大きさの調整がへたっぴなだけだから、ほかの子を悪者だと思ふ必要はない。もちろんウギャーとか言ってる『わざと邪魔してるな』って思ったら注意するけれど（笑）」

A「（笑）」

その後Aくんには、先生は味方だから今後も感じたことは相談してほしいこと、それと同時に自分で集中力を高めて多少の騒がしさをシャットアウトできるようになってほしいことを伝えました。そしてAくんの話を傾聴し、大人に相談するきっかけを与えてくださったお父さんにも感謝を伝えました。それ以降、Aくんは吹っ切れた様子で、周囲の刺激は受けつつも、自分のペースを保つことができています。

■業の肯定

Aくん親子に帰り際、「落語はいいぞ」と伝えました。「落語は業の肯定である」とは立川談志の言葉ですが、私は教育、ひいてはコミュニケーションも同様に、業の肯定からすべてが始まる気がしてならないのです。かくいう私も最初はよく意味もわからないまま、聞き心地の良さだけで落語を聞いていましたが、いまや私の人間愛の根底は、落語によって形成されたといっても過言ではありません。というのも、落語の登場人物たちは、基本的に間抜けだったり情けなかったり、でも憎めない存在で、そんな落語を聞いていると「人間だれしも弱いところや情けないところはあるよね。でもそれが人間という生き物だから憎んでもしょうがない。可愛いなあ、愛おしいなあ」と肯定できたほうが生きていくのがラクになる」という考え方になるのです。

花まる学習会 白杵遙志



はな きょうしつちょう しょうかい
花まるの教室長を紹介します！

花まるファミリー

FC …スクールFC

♪ …アノネ音楽教室

アルゴ …アルゴクラブ

🌐 …オンライン

🌱 …無人島

Flos …フロス

きょうしつちょう じゅんばん しょうかい たの
みんなの教室長も順番に紹介するよ。お楽しみに！



い で い ま り
出井 真理

東京東

栃木県



い と う けん こ
伊藤 健吾

千葉

千葉県



い と う ま い
伊藤 真衣

中京

愛知県



おくにし ゆう き
奥西 裕希

東京西

埼玉県



かみたけ み き
上武 美貴

埼玉

神奈川県



かわむら ゆう しゅん
川村 優駿

中京

北海道



こがわ りん
古川 凜

関西

岩手県



こじま たけし
小島 健

東京東

アルゴ 神奈川県



とよだ せ な
豊田 星那

埼玉

埼玉県



ほんだ る こ
本田 瑠子

東京南

神奈川県



やたがわ みふゆ
谷田川 美冬

東京東

埼玉

東京都



やまぐち たい が
山口 大河

東京東

埼玉県



わたなべ
渡邊 みなみ

千葉

千葉県



たかはし まさのぶ
高濱 正伸

〇〇〇

熊本県

……リーダーネーム

……名前

……所属

……出身地

ゆきくに
サマースクールや雪国スクールで会おうね！

がつ たんじようか
2月の誕生花は **フリージア**

元吉遥子・もちよ | 「授業が最高の時間」と言い切る彼女は、中高大とソフトボール部。高校では、何と20試合連続ホームランを打ったこともあるそうで、社員交流の野球でも男子顔負けの活躍をしています。すでに宿長を数回やったほどサマーや雪国が大好きで、将来は野外体験部に行きたいそうです。